

科目名	MFT実習短期インターン							年度	2026
英語科目名	MFT training short-term intern							学期	前期
学科・学年	スポーツトレーナー科三年制 2年次	必/選	選※	時間数	45	単位数	1	種別※	実習
担当教員	伊藤	教員の実務経験		有	実務経験の職種		健康運動指導士		
【科目の目的】 メディカルフィットネストレーナーとしてインターンとして実習を行い、理解を深めます。									
【科目の概要】 メディカルフィットネストレーナーとしてインターンを実施します。									
【到達目標】 メディカルフィットネス施設の指導者・運営スタッフとして、その立場を理解し、実際の実践力を修得します。									
【授業の注意点】 実習先の規則に従ってください。身勝手な行動等を起こし、他人に迷惑をかけるような場合は単位取得を認めません									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	業界内の動向を理解し、MFTとして求められる役割と能力についてしっかりと知識を身につけている		業界内の動向を理解し、MFTとして求められる役割と能力についてある程度の知識を身につけている		業界内の動向を理解し、MFTとして求められる役割と能力についての知識を少し身につけている				
到達目標 B	MFTとして必要な能力を各種研修を通じて身につけ、主体性をもって行動できるようになっている		MFTとして必要な能力を各種研修を通じて身につけ、主体性をもって行動しようと試みている		MFTとして必要な能力を各種研修を通じて身につけ、指示があれば行動できるようになっている				
到達目標 C									
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 適時レジュメ・資料を配布します。参考書：メディカルフィットネスQ&A									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 レポート、また積極的な実習参加度、実習受講態度によって評価します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		MFT実習短期インターン			年度	2026		
英語表記		MFT training short-term intern			学期	前期		
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	MF施設で5日間インターンを行う	実践力を身に付ける	1	施設見学	業界内の動向を理解し、MFTとして求められる役割と能力についてしっかりとした知識を身につける	3		
2								
3			2	施設実習				MFTとして必要な能力を各種研修を通じて身につけ、主体性をもって行動できるようになる
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等